令和5年度第1回経営協議会議事要録

日 時 令和5年4月19日(水)10時00分~12時05分

場所字都宮大学本部第一会議室

出席者 池田、飯村、入江、大川、北村、菅谷、

藤井、吉澤、横田、佐藤、鈴木、米田の各委員

陪 席 溝口監事, 冨田監事, 松金副学長,

原田地域デザイン科学部副学部長、中村国際学部長、加藤共同教育学部長、入江工学部長、山根農学部長

議事に先立ち、学長から、参考資料に基づき、経営協議会委員の紹介並びに令和5年度における理事等の担当業務等について説明があった。

また、国立大学法人宇都宮大学経営協議会規程第5条に基づき、学長に事故あるときに職務 を代行する者として、総括理事である藤井理事を指名する旨説明があった。

続いて、令和4年度第5回経営協議会議事要録(案)を確認し、承認した。

[審議事項]

1. 経営協議会から選出する学長選考・監察会議委員について

学長から、資料1に基づき、経営協議会から選出する学長選考・監察会議委員について説明があった。

続いて、学長選考・観察会議議長である飯村委員から、5名の委員については、飯村委員、 大川委員、岸本委員、角委員、松下委員を選出したい旨説明があり、審議の結果、承認した。

「報告事項」

1. アクションプラン 2022-2027 達成ロードマップに基づく令和5年度計画について

藤井理事、吉澤理事及び横田理事から、資料2に基づき、アクションプラン2022-2027達成ロードマップに基づく令和5年度計画について報告があった。

(主な意見)

- ・懸念される事項として、過度に高い目標を掲げたが故に、不正につながるような事例が見受けられる場合がある。そういった事態に陥らないようにフォローしていくという点も留意していただきたい。
- ・改革を進めていく際、改革の障害となる部分を排除する方策も併せて検討を重ねていくことが重要と考える。できていないことの原因にアプローチする方策についてもしっかりと検討していただきたい。
- ・栃木県で教員を志望している高校生が、宇都宮大学で学ぶことのメリットを感じられるように、高校生に大学の魅力が直接伝わるような場を積極的に設けていただきたい。
- ・博士号授与数増加について、優秀な人材を育てて輩出するという意味でも、宇都宮大学でできることを頑張っていただきたい。

2. 第3期中期目標期間(6年目終了時)に係る業務の実績に関する評価の結果について

藤井理事から、資料3に基づき、第3期中期目標期間(6年目終了時)に係る業務の実績に 関する評価の結果について報告があった。